情報アクセス論第10回 「各種メディアの検索」

• • • 各種メディアの検索とは?

- o これまで述べてきたのは(構造のない)**テキスト** の検索
- 計算機の性能向上により、さまざまなメディアを 扱えるようになった
 - 画像, 音声, 映像, 楽曲, 構造化文書, etc.
- o これらのメディア情報の増加に伴って、検索の 重要性が増している
- テキストを対象とした検索と同じ技術が使える 部分もあるが、違いも多い

• • ・ テキスト検索との違い

○情報の構造

- 文書は1次元(構造のない文書の場合)
- ・(静止)画像は2次元
- 映像(動画像)は2次元+時間
- 音声は1次元(+時間)

o マッチング

- テキストは単純な一致検索が可能
- 画像・映像・音声は基本的に類似検索が中心
 - ・求める情報をすでに持っていないと一致検索できない

0 画像検索

- 「モネが書いた絵」
- 「ソフトで暖かい感じの絵」
- 「車が写っている写真」
- ある写真に類似した写真
- 計算機上でスケッチを描き、それに似ている絵

o 映像検索

- 「オバマ大統領が写っている場面」
- 「サッカーの試合でのゴールの場面」

o 音声検索

「菅首相がしゃべっている内容」

o 楽曲検索

ハミングでロずさんだメロディを持つ曲

●● 各種メディアの検索手法

o 文字列検索

- あらかじめ付与されたメタデータを用いる
 - 作者, 書かれている/写っている物, 日付, 解説など
- メタデータを自動付与する
 - テロップの文字認識, 画像認識, 画像周辺のテキスト
 - 話者認識

o内容に基づく検索

- 明るさや色彩の分布, 構図を用いる
 - 類似画像検索, 印象語検索
- ●音声認識

画像検索

- 写真, 絵画など2次元静止画像に対する検索
- o 文字列検索
 - 画像に関するメタデータの検索
 - 「モネが書いた絵」
- o内容に基づく検索
 - 例示画像に類似した画像の検索
 - 「腫瘍が写ったレントゲン写真」
 - 手書きスケッチに似た構図の絵
 - 感性による検索
 - 「ソフトで暖かい感じの絵」

• • • 画像のメタデータ検索

o メタデータの手動付与

- オブジェクト,作者,日付など
- 一般利用者によるタグ付け

o メタデータの自動付与

- オブジェクトの自動認識
 - 物体, 人物, 顔など
- 感性情報の抽出
 - 「明るい」「暖かい」「派手な」, etc.
- 画像周辺のテキスト
 - Webページの画像の周辺のテキストを用いる

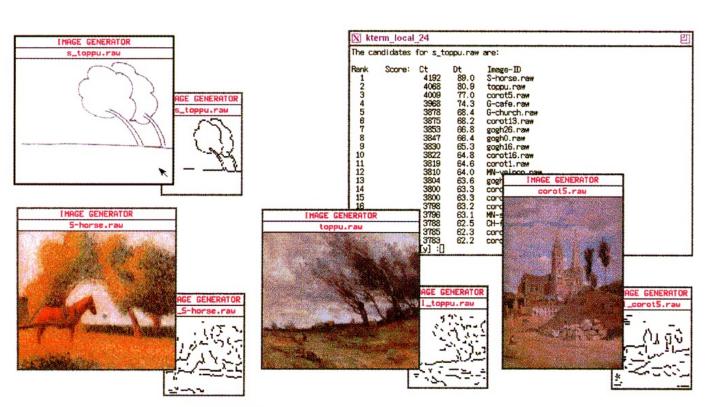
●●■像の内容検索

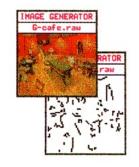
- o 画像から得られる特徴量を用いる
 - 明度,彩度,配置,etc.
 - 特徴量はベクトルで表すことができる
 - ベクトル空間モデルを用いて検索できる
 - •「夕暮れの写真」
- o 問合せは例示画像, 感性情報など
 - 例示画像・スケッチとの特徴量の類似度
 - 感性情報の特徴量への変換

概略画索引による例示画検索

西尾章治郎他、情報の構造化と検索、岩波講座マルチメディア情報学8、岩波書店、2000から引用(スライド9~12枚目)

- 手書きスケッチ(左上)と類似した構図の画像を検索
- メッシュに分割 し、スケッチと 概略画の対応 部分の一致を 計算











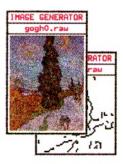


図4.7 概略画索引を利用した例示検索の例

・ 色彩と構造の特徴を利用した 例示画像検索

色彩だけに注目して類似検索すると→



例示した切手







色彩を無視して、構図だけに注目すると→







色彩と構図を総合して判断すると→







印象語を用いた感性検索の例

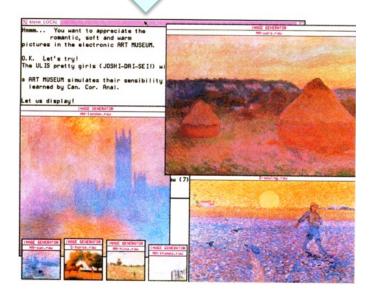
印象語群:

学習(前処理)

澄んだ, 自然な, かわ いい, 陽気な, やさし い, 上品な, 粋な, 現 代的な, 重苦しい, etc. -2 -1 0 +1 +2 romantic -2 -1 0 -1 +2 -2 -1 0 +1 +2 -2 -1 0 -1 +2 -2 -1 0 +1 +2 -2 -1 0 +1 +2 -2 -1 0 +1 +2 -2 -1 0 +1 +2 -2 -1 0 -1 +2 -2 -1 0 +1 +2 -2 -1 0 11 +2 -2 -1 0 +1 +2 -2 -1 0 11 +2 -2 -1 0 +1 +2 metallic/mechanic 人間が画像の 主観的な印象を 印象語群から選 び学習

「ロマンチック, ソフト,暖かい」で検索し た結果

検索



画像検索における適合性フィードバックの例

Introduction to Information Retrieval, Cambridge University Press. 2008より引用



Web上の画像検索システムの 実例

o Google画像検索

- 基本的には画像周辺のテキストを用いたメタ データ検索
- 検索結果から類似画像を検索する機能を持つ

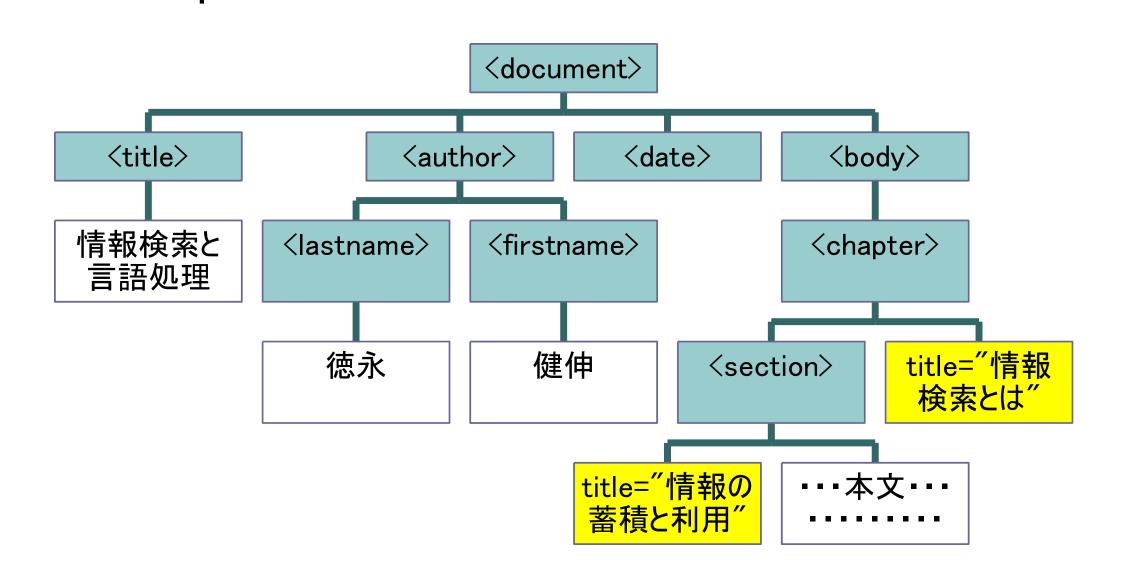
o Yahoo!ラボ VisualSeeker

- 内容に基づく類似画像検索と画像周辺テキストの組み合わせ
- ある画像の類似画像検索とスケッチによる類似画像検索が可能

・・・ XML文書の検索

- o 今まで扱ってきたのは、構造を持たない文書
 - 構造があっても意識していなかった
 - 単なる単語の集合→bag of wordsモデル
- ほとんどの文書は何らかの構造を持っている
 - タイトル, 著者, 章 節, 段落, etc.
 - XMLなどのマークアップ言語で記述できる
- o XML文書の構造を意識した検索

XML文書の木構造の例



データ中心XMLと テキスト中心XML

oデータ中心XML

- 主に企業アプリケーション間のデータ交換に用いられる(EAI, SOA, Webサービス, etc.)
- 現在のXML利用の主流

oテキスト中心XML

- テキストに対するアノテーション
- テキスト検索と構造検索の統合が必要
 - 例:「3つ以上の章で<u>文字コード</u>について述べている 本のISBNを, 価格の安い順に出力せよ」

構造化文書の検索の例(1)

ο 構造を用いた検索

- 検索語が含まれる部分を指定した検索
 - 「章のタイトルに"京都"を含み、その中の節の段落中に"祇園"を含む文書」
 - ・「著者の姓が"前田"である文書」
- 文書構造そのものの検索
 - ・「著者が3人の文書」
 - 「第4章に節が5つある文書」
- ・上記を組み合わせた検索

■ 構造化文書の検索の例(2)

○ 部分文書の検索

- 文書全体ではなく一部分を検索結果として返す
 - •「"京都"が含まれる部分文書」
 - ・「章のタイトルに"京都"を含み、その中の節の段落中に"祇園"を含む部分文書」
- 必ずしも文書全体が必要とは限らない
 - ある事実が分かれば良い場合など
- XMLやHTMLでは、一つの文書が複数のページから構成される場合がある

• • ■ XML検索の課題(1)

- o 文書のどの部分を検索結果とするべきか?
- o「京都 祗園」という問合せに対して、これらが 含まれる文書全体を返すのが良いか、あるい は章、節、段落を返すのが良いか?
- どの部分を検索結果とするのが適切かは目的により異なる
- 問合せを満たす最も最小の部分を返す(構造 化文書検索の原則)
 - ただし、同名の要素が複数レベルにある場合 は決定が困難

• • ■ XML検索の課題(2)

- o 文書のどの単位で索引付けするか?
- 非構造化文書では、文書を単位とすれば良い
- いくつかのアプローチがある
 - 重複しない疑似文書に分割
 - 最上位の要素を単位とする
 - 下位の要素は最上位要素の検索後の後処理で検索 する
 - 全要素に対して索引付け
 - 冗長(上位要素は下位のすべての要素を含むため)
 - 索引付けするべき要素を厳選する必要

• • XML検索の課題(3)

- o 索引語の重み付けをどうするか?
- o 特にIDF(逆文書頻度)の計算
- o author要素の「Gates」と本文中の「gates」(gateの複数形)は無関係
 - 通常のIDFの計算では同じに扱われてしまう
- o 「author#Gates」と「body/chapter/section#gates」に分けて扱う
 - データスパースネスの問題(ほとんどの場合 DFが1にしかならない)

• • XML検索の課題(4)

- o スキーマの多様性の問題
- 1つの検索システムで複数の異なるスキーマの 文書を扱う場合がある
- そもそもユーザはスキーマを知らない
- o 要素名の違いだけではなく、構造が違う場合も ある
 - 要素名のあいまい検索や文書構造の半自動照合が有効
 - 人手によるスキーマ対応関係の抽出には及ば ない

• • • その他のメディアの検索

0 音声検索

- 検索語検出(Spoken Term Detection)
 - 音声認識誤りや未知語に対応

o 映像(動画像)検索

カット検出,音声認識,テロップの文字認識,ユーザコメント, etc.

0 楽曲検索

- 特徴量の抽出(メロディ, コード進行, リズム, テンポ, 歌詞など)
- ハミング(類似メロディ)検索,感性検索

・・・まとめ

- メディア情報にメタデータ(テキスト情報)を付与 すれば、テキスト検索が可能
- ○メディア情報から何らかの特徴を抽出すれば、 内容に基づく検索が可能
 - ベクトル空間モデルが適用できる
- o まだ発展途上の技術だが、各種メディア情報の 増加に伴って重要性が増している
- o XMLを用いることで、文書の論理的な構造を考慮した検索や、部分文書の検索が可能になる